

# がんばるねばる

## 無限の可能性を信じて

名寄市立名寄東中学校長  
櫻庭 一也

今年度もコロナに始まり、コロナに終わった1年でしたが、春の雪解けとともに、コロナ対応も新しい段階に入りそうです。地域・保護者の皆様には、多くのご理解とご協力を頂きましたことに心から感謝申し上げます。

先日、第71回卒業証書授与式を挙行了しました。感染対策として卒業生とその保護者のみでの実施ではありましたが、道教委の通知に基づき歌唱以外はマスクを外して、笑顔で巣立っていく姿をみることができました。

校長式辞の中で、「人の価値」ということについて話をしました。話の内容は変えていますが、毎年繰り返しこのテーマにからめた話をしています。このような話をしました。

今日はこれまで皆さんにお話ししたことを振り返りながら話します。

1つ目は、パナソニックの創業者・松下幸之助さんが、人事採用面接の最後に必ず「あなたは運がいいですか。」と質問し、「運が悪いです。」と答えた人は、どれだけ学歴や面接結果が良くても不採用にしたという話です。

運がいいと答える人は、不幸な出来事に遭遇しても、自分がついている、幸せだと捉えることのできる人です。前向きなもの見方や考え方ができる人は、運を呼び込むことができる人です。皆さんが今というときを、一生懸命生きようとしていた姿を思い出すとき、皆さんは何か嫌なことがあっても、周囲のせいせずに、自ら問題を解決できる人です。私はそう感じています。皆さんは運がいい人たちばかりです。さまざまな可能性をもった人たちばかりです。皆さんの前途は明るく輝いています。私はそう信じています。

2つ目は、三年前、皆さんの入学式でした、ルイス・キャロルの名作「不思議の国のアリス」のお話です。作品の中で主人公のアリスは分かれ道に差しかかります。二つの道は正反対の方向に続いています。アリスはそこで会ったチェシャ猫にこう尋ねました。「わたしはどちらの道を行けばいいの。」

猫は「それはお前がどこへ行きたいかで決まるのさ」と答えます。アリスの「どこだろうとかまわないわ」という答えに対して、猫は「自分の行きたい場所が分からなければ、どちらの道に行くかはどうでもいいことさ」といいます。

皆さんには、自分が想像している以上の可能性があります。しかし、その可能性を發揮できるかは、皆さんが日々何を選ぶかにかかっています。自ら行くべき道を選び、自らの責任で歩いていくことが必要です。…今はどのような可能性をもっているかわからなくても、皆さんは多くの可能性をもっています。私は、人の価値は可能性であると信じています。

これは卒業生だけでなく在校生にも向けた言葉です。すべての人が大きな可能性をもっています。その可能性という大きな実を育てるのは、その人自身です。自分の可能性を信じ、「がんばる ねばる」の校訓の下、さまざまなことに挑戦し、自らの未来を切り開いてほしいと願っています。

明日から春休みです。生徒一人ひとりが進学や進級に向けて新たな希望や意欲をもち、4月からの新しい生活に向けての準備ができるような春休みになるよう、ご家庭でのご支援をよろしくお願いいたします。

この1年間の地域・保護者の皆様の学校に対するご支援ご協力に、改めて心より感謝するとともに、次年度も変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。1年間ありがとうございました。

## 4月行事予定

日・曜日	行事予定
	4月3日～4月7日 部活動中止
6 木	着任式・始業式
7 金	入学式
10 月	対面式・学級写真撮影
11 火	市教研総会のため4時間授業 部活動中止
12 水	部活動中止
13 木	学力テスト（全学年）
14 金	身体測定 常任委員会
15 土	参観日 PTA 総会 部活動特別委員会総会 部活動中止
17 月	振替休業日
18 火	全国学力・学習状況調査（3年 国・数・英）
19 水	前期役員認証式 常任委員会
20 木	職員会議 校内研修 交通安全集会 部活動中止
21 金	NRT テスト 部活動一斉ミーティング
24 月	3年生家庭訪問（～28日） 前期生徒総会
25 火	尿検査
27 木	楽しい学校生活を送るためのアンケート（QUテスト）
28 金	全国学力・学習状況調査（3年 英・質問紙）

## 東中生の活躍

全日本スノーボード選手権大会

【スロープスタイル】

オープン男子 優勝

【ストレートジャンプ】

オープン男子 3位



東中生の健闘を称えます！  
優勝＆3位入賞おめでとうございます！

名寄市教育相談センターでは、子どもに関する相談窓口  
でいじめ、不登校の問題、その他子ども自身の悩みにつ  
いて相談に応じています。

「ハートダイヤル」01654-3-1000

受付 月～金 午前9：00～午後5：00



# 第71回 卒業証書授与式

3月11日（土）、第71回 卒業証書授与式が挙行され64名の卒業生が名寄東中学校を巣立っていきました。今年度の卒業式は、「生徒及び教職員はマスクを外して参加すること」を基本とし、マスクを外して卒業式に参加することができました。

卒業証書を受け取る卒業生の立派な態度に、3年間の大きな成長を感じました。4月からはそれぞれの道に進みますが、「がんばるねばる」の校訓を胸に、更なる活躍を期待しています。



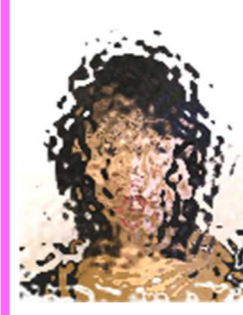
# 3月末転出職員「お世話になりました」



3年間大変お世話になりました。平成24～26年度までの3年間も教頭としても在籍しましたので、名寄東中学校に通算6年間お世話になりました。この3年間はコロナ禍や教育改革の中で、至らない点が多く、保護者の皆様にご迷惑をかけたことも多々あったかと思えます。それでも明るく元気な生徒たちと、協力的な保護者の皆様のおかげでどうかやってくることができました。本年度で退職となりますが、今後は地域住民として名寄東中学校を見守っていきます。今まで本当にありがとうございました。



6年間大変お世話になりました。この6年はそれまでも増して、教科、学年、部活動等でとても中身の濃いものでした。あっという間に過ぎていった感じでもありました。保護者の皆様、地域の皆様、そして生徒の皆さん、本当に有り難うございました。



9年間お世話になりました。全学年の美術を教え続けられ、多くの生徒と関わることができ充実した時間を過ごすことができました。温かく優しい生徒たちと保護者の皆様に出会えたことを心から感謝しています。今まで本当にありがとうございました。



令和3年度から2年間お世話になりました。この名寄東中学校は、私の父の母校です。そんな縁のある学校で勤務できたことを大変嬉しく思います。最後に、感謝とともに、名寄東中学校のさらなる発展を祈念いたします。



たくさんの失敗もありましたが、明るい生徒と温かな保護者の皆さんのおかげで、充実した6年間を送ることができました。これからも、大きな目標と小さなことに対する丁寧さを大切に頑張りたいと思います。保護者の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。



2年間、週の半分以上を市内の小学校で勤務しました。中学校での勤務時間が少なく不安な毎日でしたが、いつでも子どもたちの笑顔に支えられ元気をもらいました。あたたかく支えていただいた保護者・地域の皆様に感謝しております。今までありがとうございました。



特別支援と2年ほど家庭科を担当し6年間を過ごさせて頂きました。皆さんと話す時間は、とても楽しく幸せな時間でした。今後も、挑戦する心を忘れず自分らしく学校生活を送ってください！これまで支えていただいた、保護者・地域の方々、本当にお世話になりました。



期限付き教諭としての半年間から始まった名寄東中学校での4年半は、温かく優しい生徒たちに元気づけられながら、たくさんのことを学び、私自身も成長することができました。保護者・地域の皆様、お世話になった全ての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。



保護者としての2年間、職員として3年間、合わせて5年間、名寄東中学校に携わらせていただきました。本当に思い出深い場所となりました。生徒の皆さん、保護者の皆様には大変お世話になりました。至らないところがたくさんありましたが、皆さんに支えられた日々でした。ありがとうございました。

## 部活動表彰

部活動特別委員会では、名寄東中学校で部活動に取り組んだ努力をたたえ、盾を贈呈しています。時には自信をなくすことや落ち込むこともあったと思いますが、仲間と励まし合い努力を続けたことはたいへん立派です。こうした先輩の姿を見て後輩が育っていくことを願っています。